



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月26日

上場会社名 大丸エナウィン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9818 URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 晃
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 塚本 晃久 TEL 06-6685-5106
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	21,897	20.3	497	△6.1	559	△4.0	416	△1.1
2022年3月期第3四半期	18,201	24.8	529	2.4	582	△5.1	421	8.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 356百万円 (△16.4%) 2022年3月期第3四半期 426百万円 (△19.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	54.76	—
2022年3月期第3四半期	55.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	21,378	13,795	63.3
2022年3月期	20,223	13,366	66.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 13,538百万円 2022年3月期 13,366百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	11.00	21.00
2023年3月期	—	11.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	△5.7	1,100	11.4	1,150	8.6	700	△7.3	91.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	8,046,500株	2022年3月期	8,046,500株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	430,917株	2022年3月期	426,819株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	7,613,272株	2022年3月期3Q	7,619,696株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進む中で、持ち直しの動きが見られました。しかしながら、世界景気の先行き、インフレの動向、欧米の金融政策、為替相場の行方、地政学リスク、新型コロナウイルス感染など様々な懸念材料が続いており、予断を許さない状況が続いております。また、当社グループの売上高に影響を及ぼす原油価格は、景気後退懸念により、6月の約120ドル/バレルから70ドル/バレルまで下落しております。

このような環境のもとで、当社グループの売上高は、リビング事業においてLPガスの仕入価格に連動する販売単価が上昇したこと、また、医療・産業ガス事業において酸素濃縮器等の在宅医療機器のレンタルや産業ガス、産業機材の販売が増加したこと等により、21,897百万円と前年同四半期と比べ3,695百万円(20.3%)の増収となりました。

損益面では、売上高の増加に伴い、売上総利益は、6,709百万円と前年同四半期と比べ596百万円(9.8%)の増益となりました。販管費は、当連結会計年度第2四半期より株式会社クサネンの損益を連結したことによる増加等により、6,212百万円と前年同四半期と比べ628百万円(11.3%)増加し、営業利益は、497百万円と前年同四半期と比べ32百万円(6.1%)の減益となりました。

営業外収益及び営業外費用を加減算した経常利益は、559百万円と前年同四半期と比べ23百万円(4.0%)の減益となりました。法人税、住民税及び事業税等控除後の親会社株主に帰属する四半期純利益は、416百万円と前年同四半期と比べ4百万円(1.1%)の減益となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① リビング事業

当セグメントにおきましては、LPガスの仕入価格に連動する販売単価が上昇したこと等により、売上高は、15,514百万円と前年同四半期と比べ3,407百万円(28.1%)の増収となりました。

② アクア事業

当セグメントにおきましては、「知床らうす海洋深層水純水ブレンド」(エフィールウォーター)及び「スーパーバナジウム富士」の販売本数が減少し、売上高は、922百万円と前年同四半期と比べ16百万円(1.8%)の減収となりました。

③ 医療・産業ガス事業

当セグメントにおきましては、酸素濃縮器等の在宅医療機器のレンタルや産業ガス、産業機材の販売が増加したこと等により、売上高は、5,460百万円と前年同四半期と比べ304百万円(5.9%)の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の資産合計は21,378百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,155百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加326百万円、商品及び製品の増加278百万円、土地の増加384百万円、のれんの増加354百万円並びに投資有価証券の減少413百万円であります。

当第3四半期連結会計期間の負債合計は7,583百万円となり、前連結会計年度末と比べ726百万円の増加となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加306百万円、電子記録債務の増加330百万円、未払法人税等の減少226百万円並びに長期借入金の増加258百万円であります。

当第3四半期連結会計期間の純資産合計は13,795百万円となり、前連結会計年度末と比べ428百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加249百万円及び非支配株主持分の増加256百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値は2022年5月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,067,475	3,393,556
受取手形、売掛金及び契約資産	4,177,731	4,236,160
電子記録債権	165,593	175,872
商品及び製品	636,569	914,651
その他	541,893	492,707
貸倒引当金	△34,819	△27,621
流動資産合計	8,554,443	9,185,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,684,754	2,710,603
機械装置及び運搬具(純額)	532,679	574,479
土地	3,239,869	3,624,366
リース資産(純額)	309,444	304,489
その他(純額)	1,022,557	1,094,275
有形固定資産合計	7,789,305	8,308,215
無形固定資産		
のれん	1,860,661	2,215,181
顧客関連資産	233,249	209,924
その他	95,115	84,759
無形固定資産合計	2,189,026	2,509,866
投資その他の資産		
投資有価証券	1,113,101	699,635
関係会社株式	297,797	297,797
繰延税金資産	76,603	83,688
その他	207,302	294,303
貸倒引当金	△4,426	—
投資その他の資産合計	1,690,378	1,375,423
固定資産合計	11,668,709	12,193,505
資産合計	20,223,153	21,378,831

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,266,286	2,572,457
電子記録債務	834,480	1,164,769
短期借入金	30,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	673,534	584,560
リース債務	118,411	114,752
未払法人税等	335,978	109,540
役員賞与引当金	25,070	18,000
その他	733,755	676,578
流動負債合計	5,017,517	5,360,659
固定負債		
長期借入金	1,000,943	1,259,159
長期未払金	162,153	131,598
リース債務	220,688	219,471
繰延税金負債	146,678	166,187
役員退職慰労引当金	229,826	332,768
退職給付に係る負債	—	24,607
その他	78,597	88,637
固定負債合計	1,838,889	2,222,430
負債合計	6,856,406	7,583,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	1,185,972	1,187,968
利益剰余金	11,327,516	11,576,785
自己株式	△305,824	△309,010
株主資本合計	13,078,164	13,326,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	288,582	212,663
その他の包括利益累計額合計	288,582	212,663
非支配株主持分	—	256,835
純資産合計	13,366,747	13,795,742
負債純資産合計	20,223,153	21,378,831

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	18,201,802	21,897,423
売上原価	12,088,760	15,187,967
売上総利益	6,113,042	6,709,455
販売費及び一般管理費	5,583,507	6,212,030
営業利益	529,534	497,424
営業外収益		
受取利息	147	146
受取配当金	15,781	14,968
受取賃貸料	8,445	15,162
その他	36,487	42,413
営業外収益合計	60,861	72,691
営業外費用		
支払利息	5,859	6,115
不動産賃貸費用	625	3,901
その他	1,818	1,070
営業外費用合計	8,302	11,087
経常利益	582,092	559,027
特別利益		
固定資産売却益	70,758	5,551
投資有価証券売却益	5,226	162,337
特別利益合計	75,985	167,889
特別損失		
固定資産除売却損	6,857	8,510
特別損失合計	6,857	8,510
税金等調整前四半期純利益	651,220	718,406
法人税、住民税及び事業税	260,783	232,034
法人税等調整額	△31,112	53,790
法人税等合計	229,670	285,825
四半期純利益	421,549	432,581
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	421,549	416,901
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	15,679
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,386	△75,807
その他の包括利益合計	5,386	△75,807
四半期包括利益	426,936	356,773
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	426,936	340,983
非支配株主に係る四半期包括利益	—	15,790

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。